



堀高典さんの講義を受ける生徒ら
＝ 6 日、新宮市立城南中学校



ルール守る大切さ学ぶ

城南中でキッズサポータースクール

新宮市

和歌山県警察本部による非行防止教室「キッズサポートスクール」が6日、新宮市立城南中学校（中田善天校長、生徒180人）であった。生活安全部少年課少年サポートセンター紀南分室から2人が訪れ、1年生63人に社会のルールを守る大切さや犯罪について教えた。

最近の少年非行の要因に少年自身の規範意識の希薄化が指摘されていることから、公徳心を持つて法律や決まりを守る「正しく判断し行動できる子」を育成しようと実施している。法律や決まりを守らずに行動することや家族や周囲に大きな迷惑をかけ、自分の将来

に悪影響を及ぼすことを理解させ、一人一人の規範意識を高めることが目的。

1組では堀高典さんが講義。ルールや決まりを守ることは自分自身が安全に安心して生活できるということだと説明した。肉体的、精神的いじめなど非行のシーンを描いたパネルを見せ、それぞれ「暴行罪」「傷害罪」など該当する犯罪と刑罰を説明した。

体だけでなく心に傷を

阿弥陀寺で青葉祭り

15日、先祖供養やお砂踏みも

那智勝浦町南平野の妙法山阿弥陀寺（谷宏之住職）で15日（土）、弘法大師の誕生を祝う「青葉祭り」が営まれる。午前9時から午後1時まで。

付けても傷害罪になるとし「心の傷は本人にしか分らない、一度ついた傷は一生残る。殴るなどだけでなく、暴力は体と言葉で心を傷つけること。一人で悩まないで」と語り、見て見ぬ振りもいじめをすることと同じだと訴えた。

スマートフォンの使用について使い方を誤ると犯罪につながると注意を喚起し、生徒は真剣な表情で講義を受けていた。

(濱口麻衣)
